

第9回 全日本少年春季軟式野球大会静岡県大会
(兼) 第19回 静岡県中学校新人野球大会
実 施 要 項

1. 主 催 静岡県野球連盟
2. 主 管 静岡県野球連盟 浜北支部
3. 会 期 平成29年11月19日(日)・25日(土) (予備日) 11月26日(日)
4. 会 場 明神池運動公園野球場(浜北球場;浜松市浜北区宮口391-5)他(浜松ブロック内)
5. 開 会 式 平成29年11月19日(日) 浜北球場
午前8時30分 集合・受付 午前9時 入場行進開始
＜入場行進は登録選手20名以内とする＞
《各チームは 支部代表旗(各支部が保管)を持参する》
6. 参加申込書 静岡県野球連盟指定の用紙 2部提出 (所属支部長印あるもの)
7. 参加資格 ① 中学1、2年生の選手で編成されたクラブチームで、チーム名は中学校名またはクラブチーム名のどちらかを選択する
② 県内東・中・西部地区予選大会の優勝及び準優勝チーム
③ メンバーは代表者1名、監督、コーチ2名、スコアラー1名、登録選手20名以内(背番号は0～99番とし、監督・30 コーチ・29,28 主将・10)とする
8. 出場チーム数 ○8チーム
県下東・中・西部地区代表2チーム
昨年度の本大会(第8回)で優勝(中部 島田:島田市立初倉中学校)・準優勝(西部:浜松市立北浜東中学校)したチームが所属する各地区(中部・西部)
○各地区の優勝チームと本大会上位1チームに、文部科学大臣杯第9回全日本少年春季軟式野球大会の出場資格が与えられる
9. 適用規則 2017年版公認野球規則書及び少年野球必携、ならびに県連特別規則による
10. 試合の方法 ○試合は7回戦とし、正式試合になる回数を5回とする
○7回を完了して同点の場合は、決勝戦を含み全試合タイブレークを決着がつくまで継続する
○タイブレークは継続打順で、無死満塁の状態で行う。
11. コールドゲーム 点差による場合は、5回終了時10点差あるときにコールドとし決勝戦を含み全試合適用する(雨天、日没も5回で成立)
12. 投手の制限 ○投手は1日の登板回数を最大合計7イニングまでとする(他守備位置での出場はこの回数に加えない)
○回の途中で退いても1イニングとする
○タイブレークは制限回数には含めない
13. フィルディング 各チーム5分間行う(但し、運営上省略することもある)
14. 試合使用球 ダイワマルエス B号ボール (大会本部にて用意する)
15. ベ ン チ 抽選による若番号のチームを一塁側とする
16. ベンチ入場者 代表者・監督・コーチ2名・スコアラー1名・登録選手20名以内
17. メンバー交換 本部配布の交換用紙(複写式)に記入、提出する(第2試合以後は4回終了時に交換を行う)
18. 大会参加料 1チーム 11,000円 (大会当日、受付で納入すること)
19. 宿泊依頼 前日、または当夜の宿泊については主管支部連絡先へ直接申し込むこと
20. 参加申込締切 平成29年11月8日(水) 必着(※登録メンバーの変更は、申込締切日以降はできません)

21. 申込書送付先 ※参加申込書は静岡県野球連盟ホームページ『各種書式』からダウンロードしてください。
《県連ホームページアドレス <http://www.ssbb.jp/>》
出場チームは県連指定の参加申込用紙2通を、所属支部に提出すること
支部事務担当者は、代表チームからの参加申込書に支部長印を押して、県連事務局と主管支部に送付すること
- 静岡県野球連盟 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1丁目6-30 富士熱ビル2F**
22. 組合せ抽選 平成29年11月11日(土) 主管支部にて、静岡県野球連盟担当役員立会いのもと行う
23. 大会連絡先 浜北支部少年部長(詳しい連絡先は県連へお問い合わせ下さい。)
24. 日程変更 雨天等での試合の有無は本部より連絡しませんので、各チーム代表者から大会連絡先に問い合わせることを注意すること(必ず6時を過ぎてからにしてください)
25. 傷害保険 スポーツ安全傷害保険に全員加入のこと(大会期間中は健康保険証を携帯してください)
26. 記念写真 「共同写真企画」が撮影します(開会式が始まる前までに集合写真を撮り終わること)
27. 用具・服装
- ① 監督・コーチは選手と同一の服装(ユニホーム、アンダーシャツ、靴下、スパイク)とする
 - ② ベンチに入る代表者・スコアラーはユニホーム(上・下)を着用しない(但し、帽子は着用する)
 - ④ 試合用具は必ずJSBB公認のものを使用すること(試合前に審判員の点検を受けること)
28. 注意事項他
- ① 申し込み締切日を過ぎてからの参加申込書記載の選手及び監督・コーチの変更は認めない
 - ② 開会式には支部代表旗を忘れないこと(プラカードは主管支部が用意する)
 - ③ グラウンド内には練習・シートノックを含めて、登録選手以外は入れない
 - ④ ベンチ内へは電子機器類の持込を禁止、またメガホンは1個に限り使用を認める
 - ⑤ 鳴り物入りの応援は、球場により事情が異なるので、事前に本部の許可を受けること
 - ⑥ ベンチ内で自チーム選手への罵声・怒声・暴言は厳禁とする、審判員の注意を聞き入れない場合は退場処分もある
 - ⑦ 応援席の聞き苦しい野次も処分の対象とし、本部及び審判員からの注意にはチームが責任をもって対処すること